

2019年度 オンザロード活動報告書



ONTHE ROAD

About On the Road

世界中の学校に通えない子どもたちが、学ぶ機会を得られること。これと同時に、豊かになりすぎて自分たちの幸せを実感できなくなってしまっている私たち日本人が、世界のリアルな現実に身を置くことで、忘れかけていることを体験することが、オンザロードの設立目的です。

2008 年インド、2009 年ジャマイカで、無料で通える学校を開校し、貧困や差別で学校に行けない子どもたちに学ぶ機会を提供しています。また、お金を寄付するだけのボランティアではなく、日本を含めた世界の旅人たちも授業時間を持ち、子どもたちにそれぞれ得意な事を教える国際交流の場を設けています。

インドのスクール「マザーベイビースクール」では政府認可の私立小学校ライセンスも取得し、無料の私立小学校 として 11 年間運営を行い、毎日沢山の子どもたちが通学しています。

今後は、貧困・差別社会で人生の選択が自由に出来ない子どもたちへ、進学や就職までを支援する、新たな架け橋プロジェクトを始めていきたいと考えています。

東日本大震災直後は、海外でのボランティア受け入れ経験を活かし、2011 年 4 月より宮城県石巻市/牡鹿郡女川町を中心に、延べ30,000 人以上のボランティアを受け入れ、多岐に渡る震災復興支援活動を始めました。

復興活動の中で、2011 年 12 月より運営を行ってきた「石巻元気商店」は、2015 年 11 月、目標としていた地元 企業としての独立を果たしました。

2015 年 3 月からは、経済復興活動等の長期的な活動として、復興複合施設「ロングビーチハウス」の運営を開始。 今後は、更に地域に密着した運営を行っていくべく、体制を一新し、新しい支援の場として展開していく予定です。

さらに、福島県での復興活動として、福島第一原子力発電所の事故の影響で、放射能の高い環境の中、外で遊べない子どもたちへの県外での保養プログラムの実施、民間団体初となる大規模な除染作業に取り組みました。 現在は、オンザロード福島支部は、「一般社団法人 F-WORD」と名を変え独立。オンザロードはオフィシャルサポーターとして連携しています。

今後も、臨機応変に住民との連携を図り、地域に根付いた国内復興支援を宮城県石巻市で展開し、また海外においても一人でも多くの子どもが学ぶ機会を得られるように、教育支援の幅を広げ、差別のない社会を目指していきたいと考えます。

















✔代表挨拶

今年度も、多くの方々の協力をいただきながら、インド (バラナシ)、ジャマイカ (キングストン)、石巻、福島を拠点に、子どもたちの明るい未来を応援する活動が順調に発展しています。

現在、地球上には、切実な問題が山積みですが、それに負けないくらい、明るい光も射していると思います。 世界中で、ワクワクしちゃうような、楽しい、 面白い、 新しい芽もいっぱい出てきています。

これからも、現場で、ひとりひとりに愛を注ぎながら、支援の質を高めていくこと。

そして、世界中に積極的に発信しながら、一緒に楽しめる仲間を増やしていくこと。

その両輪を大事にしながら、明るく元気に、新しいチャレンジを続けていきます。

世界は広い。人生は短い。

同じ時代に生まれた仲間として、それぞれの得意なことを活かしながら、みんなで一緒に楽しんでいきましょう!

代表理事 高橋歩

【高橋 歩 プロフィール】

作家、レストランバー・ゲストハウス経営、出版社経営、自給自足ビレッ ジ主宰など、世界中、様々な分野で活動する自由人。

インドを訪れた際、学校に行けない子どもたちの現実を知ったことがきっかけで 2008 年にインド・バラナシにて学校を建設。 同時に NPO 法人オンザロードを設立。

家族での世界一周の旅に出ている途中、2011 年 3 月。東日本大震災を知り、帰国。被災地に入り支援活動を開始する。

現在、著作の累計部数は 200 万部を超え、英語圏諸国、韓国、台湾など、 海外でも広く出版されている。



◆浴革

2008月6月10日 インド・バラナシ「マザーベイビースクール」 開校

2009年4月16日 オンザロード (任意団体) として NPO 法人チャリティ・プラットフォームのインキュベーションプログラムに合格

2009年11月19日 ジャマイカ・キングストン「ジャパンミュージックカルチュラルセンター」開校

2010年6月25日 NPO 法人格の認証を受ける

2011年4月16日 東日本大震災の支援活動を宮城県で開始

2011年7月12日 東日本大震災の支援活動を福島県で開始

2012年2月12日 JustGivingAward2013 ベストパートナーシップ賞」をオルビス株式会社と共に受賞

2013年2月15日 「YAHOO! ショッピング BEST STORE AWARD2012」の『復興デパートメント賞』受賞

2013年4月17日 「第一回日経ソーシャルイニシアチブ大賞」の「東北復興支援部門賞」受賞

2013年7月 インド・バラナシ「マザーベイビースクール」インド政府認可の私立小学校ライセンス取得

2015年3月14日~2019 年5月 宮城県・石巻市にて、復興複合型施設「ロングビーチハウス」運営

2016 年7月1日~2019 年3月 東京・下北沢にて、社会貢献型飲食店「Cafe&Bar Ethical (エシカル)」運営

→インド 国際教育支援活動

●インド活動概要

カースト制度が廃止されてから既に約70 年経ちますが、未だに根強く残るインド。昔の奴隷制度さながらの職にしか就けない人々、またそれにすら就けないその日暮らしをしている人々が多くいます。世界の貧困層の約4分の1がインドにいると言われ、国民の2割弱に当たります。世界からも認められるIT大国になり、世界で最も発展しているインドですが、経済向上と貧困層の経済状況は相反するものとなっています。昔よりも減少したとは言え、未だ低カースト階級者へ対する様々な事件も多いです。

教育面では今も、初等部での中途退学者は約50%。 識字率は世界137位、75.6% (当校のある州は28州全体下位から5位の約56%)。 多くのスラム街があり、物乞いでの生活を強いられている人々も多く、その家庭の子どもたちは学校に通えていません。



2008 年に、日本人ボランティア 83 人が、インド人大工と共に学校を建築・開校。無料で通える学校として運営を継続し、11年目となったマザーベイビースクール。インドの観光地でもあるバラナシの、ガンジス川を挟んだ対岸に位置する村、ラームナガルという場所にあります。昔から、対岸は不浄の地とされ、差別が激しく貧困層が多く住む村です。教育を満足に受けていない親も多く、その大切さに理解が出来ず、教育を受けるよりもその日の稼ぎが大事と、子どもに家業を手伝わせます。現在は、学校運営と並行して、このような家庭を訪問し、教育の大切さを伝える啓蒙活動を行い、一人でも多くの子どもたちが学校に通える環境作りを目指しています。

2013 年には、インド政府へ私立小学校認定の申請が受理され、生徒の中等部進学が可能となりました。私立小学校となった現在も、一切の学費を無料とし、誰でも通える学校として初等教育を提供しています。

児童数:約55名 **授業:**月曜日〜土曜日 9:00〜13:30 (酷暑期8:30〜12:30) **基礎科目:**ヒンディー語、英語、算数、理科、社会、サンスクリット語、図工、特別授業 **スタッフ:**インド人スタッフ5名 日本人スタッフ1名 2008年5月〜2020年3月までのボランティア数:延べ3,607人















●特別授業で、先生になれる時間を設けています!

特別授業は、ボランティアに来られた方の特技を活かして先生となり授業をしていただける時間です。この時間は、子どもたちが世界の様々な文化に触れる貴重な時間です。特別授業を行うボランティアの方々には、途上国、貧困の現実を肌で直に感じてもらい、先進国に生まれ、「自分に何が出来るのか」「自分がするべきことは何なのか」などを考えて頂くきっかけになっています。他では体験出来ない、マザーベイビースクールだけの独自の交流時間で、毎回、来校されたボランティアの方々からは、「貴重な体験が出来た」「色々と考える時間となった」などのお声もいただいています。今年度は、体を動かすことが大好きな子どもたちに大人気なインドの国技「カバディー」や日本のじゃんけんぽいを習い「じゃんけん列車」「あっちむいてほい」などをはじめ、タブレットでの日本の文化紹介や折り紙を通して、日本について学ぶ授業を行いました。多様多種な授業が行われる特別授業は、子どもたちにとって、初めてのことや苦手なことにも挑戦する気持ちや、皆で協力することも学べる時間となっています。



●ツアーの催行・受け入れ

2019 年度は、オンザロード主催のスタディーツアーを、計 3 回催行しました。デリー・アーグラーの観光もありつつ、メインの バラナシでは、参加者が企画と実施までを全て行うプログラムを、子どもたちと一緒にやっていただきました。更には、家庭訪問 を通して子どもたちの家族とも交流。普通のツアーでは体験出来ないオリジナルスケジュールで実施しています。また、株式会社 H.I.S. 様と協同で行うスタディーツアーを 6 回、学生団体 S.A.L. 様を 1 回受け入れました。今後も多くのスタディーツアーの催行・受け入れをし、途上国の現状を考えるきっかけを作り出していきます。

:------



●子どもたちの手作りフェアトレード商品の販売

子どもたちが図工の時間に、ブレスレットやネックレス、ピアスなどのアクセサリーを中心とした、フェアトレード商品の製作をしています。今年度は、4 年生のアクセサリー製作と 5 年生のスウェーデン刺繍に力を入れました。まだまだ製作に時間はかかりますが、「日本人の人はどんな色が好きなんだろう?」「どんなビーズが良いかな?」と一生懸命考え、1 つ 1 つ心を込めて丁寧に作り上げています。また、近所の卒業生が来校した際には、在校生に指導をしてくれたりもし、中等部の家庭科の授業でも役立っているそうです。在校生同士も、出来る子が教える立場に立ち、お互いをサポートすることの大切さや、何事にも挑戦する意欲をこの時間で学んでいます。こちらは、現地スクールとオンラインショップで販売し、学費・運営費に充てています。オンザロードサイトより購入も可能になりました。

| オンザロードフェアトレード | 検索 | 検索 | 大力がロードフェアトレード | 大力がロード | 大力がロード



ナマステ!5 年生のアリヤンです。僕は、4 年生からマザーベイビースクールに通い始め、2 年間この学校で学びました。今では妹 2 人も、一緒に通っています。来年で卒業するのは少し寂しいけれど、先生から学んだ沢山の教えや、日本人の方々との楽しい思い出を忘れずに、中等部へ行っても頑張ります! そして、いつか日本へ行ってみたいので、一生懸命勉強をして行けるようになりたいです! いつも応援してくれて、ありがとうございます!



日本人駐在スタッフの声 林 寛与 はやし ひろよ \マザーベイビースクールの母!インドのスペシャリスト!!/

インドに駐在スタッフとして来てから早 9 年目となりました。こんなにも自分がインドにいるとは、正直思わなかったです。それもこれも、子どもたちに出会ったから。毎日彼らから教わる事ばかりで、何事に対しても一生懸命な姿には頭が上がりません。本気で学び、遊び、喧嘩する。気持ちを素直に全力で発する、日本の現代にはあまり見れないインド人たちに囲まれながら、少し私もインド人に近づいているかもしれません(笑)。これからも子どもたちから沢山のことを学びながら、私が出来ることをここでやっていこうと思っています。



インド人教員の声 VIJAY GOSWAMI ヴィジェイ ゴスワミ (26歳・4年生担任)

私がこの学校で教員を始めて、6年が経ちました。日々子どもたちに教え、教わり、そして日本人の方々からも色々なことを学ばせていただいています。 インドにはまだ沢山の子どもたちが学校に通えずにいます。更に学校レベルも様々なので、貧困層は低いレベルの教育しか受けれていません。これ からの未来を担っている沢山の子どもたち、彼らには無限の可能性があると思うので、その第一歩の初等教育で良い教育が出来る様にしていきたい と思います。いつもご支援、応援本当にありがとうございます!

✔ オンザロード主催

●インドスタディーツアー

年末年始やゴールデンウィークなど、日本の休暇に合わせた年間5回の催行予定で実施しています。ツアーは5日間で、休暇の取りづらい日本人の方々が参加しやすい日程です。デリーやアーグラなどのインドでも有名な観光名所を周り、マザーベイビースクールのあるバラナシでは、観光はもちろんのこと、学校の子どもたちや親御さんとの交流時間があり、途上国での貧困層の現状が自分自身で体験出来て、更に充実したフリータイムもあり、他のツアーにはないオンザロードだけの、独自スケジュールです。普通のツアーでは体験出来ない時間を過ごせるものとなっています!

また、通常のツアー日程では参加出来ない方や、バラナシだけを訪問をしたい方へのバラナシツアーもあります!参加者の方のご予定に合わせ、ツアーブランのアレンジも可能です。お気軽にご相談下さい。

オンザロード インドツアー 検索



●ツアー参加者の声 名前:楠田 美由紀さん 職業:医療事務

一生に一度は行きたいけど、危険なイメージで行けなかったインド……ですが、インドは人が面白い!!と思えるまでになりました。現地スクール運営 & スタツア添乗のひろよさんとだからできる、安全で楽しい、ディープインドを垣間見れる、笑いの絶えないツアーでした!何が起きても笑いに変える、楽しみ上手なメンバーと出会えるのも魅力です。何より、スクールの子どもたちと遊ぶ時間は貴重でした!メンバーと企画した遊びを、全身で楽しんでくれるのが嬉しくて、私も童心にかえりました。観光も満喫でき、街で話しかけてくる人懐こいインド人とのやりとりに爆笑!人の面白さ、豊かさを感じるツアーでした。



●今後の展望

インド無償義務教育法の施行から、公立校は無料で通えるようになり、当時は政府の管理がずさんで無料だけど学校が機能を果たしていない状況でした。それも数年が経った今、環境が良くなり、初等教育は公立校に任せられるレベルまで来ました。そこで、今後は無償義務教育法外の、高等教育からの進学が出来ない子どもたちへの支援が大事だと考え、初等教育ではなくコーチングスクール(専門的な塾)として運営方法を変えていこうと考えています。

このコーチングスクールでは、通常の補填授業の他、IT や日本語授業の実施、学びたいことへの希望者が少数の場合は、それに特化したスクールに通わせる支援をします。更に、大学進学や就職斡旋、子どもたちが目指す所までのサポートをしていきたいと思っています。

そこで、このプロジェクトを一緒に応援・支援してくださる企業様・団体様を募集しています。安定した運営費の捻出が出来るよう、CSRの一環としてなど、一緒に支援を広げてくださる方々と、一人でも多くの子どもが羽ばたけるように尽力します。

新プロジェクト詳細は、ブログや Facebook で随時報告していきます! 是非チェックお願いします!



マザーベイビースクール information

住所:インド共和国ウッタルプラデーシュ州バラナシ市ラームナガル村

URL: https://otr.or.jp/ オンザロード インド

※旅行誌「地球の歩き方」にも掲載されています

Facebook: NPO オンザロード/NPO ON THE ROAD

▼ Twitter: @MBSvaranasi

Instagram:マザーベイビースクール/@mbs.india

●東京 社会貢献型カフェバーの運営

2016 年 7 月より、"飲食することで、その利益の一部がマザーベイビースクールに寄付される" という新しいタイプのカフェ&バー「Ethical (エシカル)」を東京・下北沢で運営していました。

検索

お店は東南アジアリゾート風の雰囲気の中で、アジアンエスニック料理が気軽に楽しめ、また、インドの子どもたちが作ったフェアトレード商品の販売、ワークショップ、音楽 LIVE など、多様多種なイベントを企画・ ま体

2019 年 3 月末、ビルの契約上の関係でクローズとなりましたが、約 3 年間の運営で来店していただいた多くの皆さんとの出会いは、オンザロードとマザーベイビースクールにとって、とても大きな宝物となりました。

現在はオフラインでの活動を続け、不定期でのワークショップの開催やイベントの出店などを行っています。これまでの繋がりからお声掛けいただいています。

今後も、日本から気軽に出来る支援方法を私たちは模索し続けます。 トークやイベントの開催なども行なっていきたいと思います。 沢山の方々と一緒にできることを楽しみにしています。 是非お声かけくださいね。







★ 東日本大震災復興支援

宫城 -Miyagi-

●宮城復興支援概要

2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災。オンザロードは翌月の 2011 年 4 月より、ボランティアを受け入れる 団体として、被災した現地に入り、活動を開始しました。

活動の拠点となったのは、津波により大きな被害を受けた宮城県石巻市と牡鹿郡女川町を中心に、瓦礫撤去・泥だ しなどの緊急支援から始まり、炊き出しの提供、避難所から仮設住宅への引っ越し支援等、多岐に渡る震災復興支援 活動を行いました。

緊急時は常時 100 名~ 200 名の沢山のボランティアを受け入れることで、被災地を更に幅広く支援出来るよう、ボ ランティアビレッジを開設。石巻市災害対策本部、石巻市災害ボランティアセンター、石巻災害復興支援協議会と連携し、 班ごとに宮城県石巻市渡波地区および周辺地域に派遣し復興支援を実践してきました。

家屋・道路・側溝のクリーンアップ、炊き出し、情報の伝達など生活の自立にむけた支援、避難所のサポート、店舗 の営業再開サポート、仮設住宅への引越し・運搬サポート、漁業支援、復興ハローワーク、フリーペーパー制作など、 随時ニーズに合わせた支援を行いました。

一時的に収束した後も、仮設住宅に住む被災者のコミュニティ形成や地域の絆を結ぶ交流イベントなど、地域住民の ニーズに寄り添った幅広い内容で支援活動を実施。

延べ人数 30,000 人以上のボランティアを受け入れてきました。





●復興施設プロジェクト

オンザロードが泥だし・瓦礫撤去を担当してきた石巻市の渡波地区。

この場所で私たちと復興に向けて活動を続けてきた地元の方々や仲間達と共に、今後も地域に寄り添った持続的な 支援ができるように、そして復興を通して日々変化していく石巻市で、ずっと残る復興のシンボルを目指して、石巻の魅 力を体験できる飲食・宿泊・地域交流の複合施設として「ロングビーチハウス」を設立し、2015 年 3 月 14 日にオープン。

地元の特産物を使ったスペイン料理店と、温かな木の温もり溢れる手作りの家具を用いたゲストハウスを運営。また、 ジャンルにとらわれない各種のイベントを開催して、地元住民の方がチャレンジできる場所としても活用。宿に宿泊され たお客様とレストランに食事に来た地元のお客様が交流できる場所として、日々たくさんの出会いが生まれました。今 後は、更に地域に密着した運営を行っていくべく、体制を一新し、新しい支援の交流の場として展開していく予定で準 備中です。ロングビーチハウスは、2019年5月までの営業となりました。

『津波が入ったこの場所を、人が溢れ、笑顔が溢れる場所にしていきたい!』

この想いで始まったロングビーチハウスプロジェクトですが、想いはそのままで、今後は運営母体が変わり、Active Life -YADO-という名前で、人と石巻の自然をつなぐゲストハウス、そして、環境問題に対してもアプローチできる場 所として続きます。

お問い合わせ・詳細・宿泊予約 HP: https://www.activelifelab.com

住所:宮城県石巻市渡波浜字浜曽根の壱 47-1

検索

これからもこの場所をきっかけに、石巻を愛する人々が全国・世界中に増えていきますように。 これからも皆さんとお会いできるのを楽しみにしております。

今後のプロジェクトに関しては、ブログや Facebook で随時報告していきます!

是非チェックお願いします!







●元気商店活動内容 **为&&**ふらら



ヤフー株式会社が運営する「復興デパートメント | との共同プロジェクトで、2011 年 12 月のオープン以降、石巻市を中心とし た宮城県内の地場産品を対象に Yahoo! ショッピング上のオンラインショップ「石巻元気商店 | を展開してきましたが、2015 年 11 月より、地元企業として独立・新会社を設立することとなりました。IT 環境の整わない漁師さんなど、様々なニーズに合 わせて通販が行えるよう、通販業務のバッググラウンドを行ってきた本プロジェクトでしたが、立ち上げ時より継続性を考えて地 元への引き渡しを目標に進めてきました。そして、4年の月日を経て、ようやくその目標を実現することが出来ました。立ち上げ 時は、4 社の生産者さん、10 商品から始まった石巻元気商店ですが、現在は石巻市を中心に約 50 社の生産者さんにその輪 が広がり、商品数も累計 200 点以上になりました。この 4 年の経験を元に、より一層社会に貢献出来る事業となれるよう努

める所存です。今後とも石巻元気商店を宜しくお願い致します。

http://store.shopping.yahoo.co.jp/otr-ishinomaki/ 石巻元気商店

検索

福島 -Fukushima-



東日本大震災の福島第一原子力発電所の事故の影響で、放射能の高い環境の中では、子どもたちが外で遊べる場所は限られています。多くの人々が県外に移動する中、福島に残る子どもたちのため、放射線量の低い県や地域での外遊びの企画・運営、地元の方々に向けた情報発信を目的としたフリーペーパーの発行、地域活性化のためのイベント開催、さらに民間団体初となる大規模な除染活動を行ってきました。今後も、不定期ではありますが、官民共に連携し、必要地域からの意見や需要を考えた除染活動を行っていきたいと思います。

また、福島に残る子どもたちを放射能から守り、安心して身体を動かすことが出来るよう、「福島インドアパーク 建設プロジェクト CHANNEL SQUARE」を始動しました。そして、円滑にプロジェクトを遂行する為、一般社団

法人 F-WORD を立ち上げ、オンザロードはオフィシャルサポーターとして連携しています。現在、「福島インドアパーク(CHANNELSQUARE)」として運営中。

CHANNEL SQUARE information

住所: 〒960-0112 福島県福島市南矢野目字夜梨 4-1

TEL: 024-572-5612

E-MAIL: info@channelsquare.jp

URL: http://channelsquare.jp

福島 チャンネルスクエア

検索

●ジャマイカ国際支援

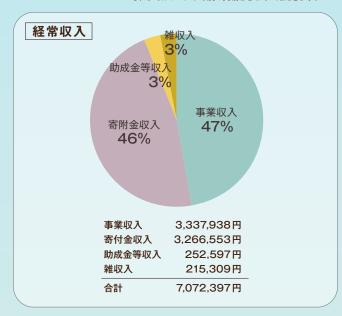


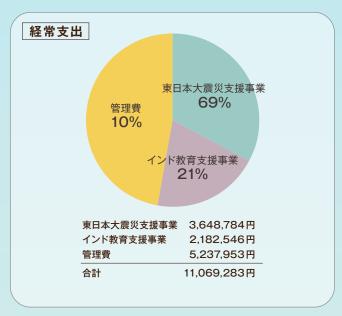
2009 年 11 月、音楽を始めとする文化的な放課後教室「Japan Music&Culture」を設立。音楽大学の生徒による楽譜の読み方、演奏方法などの音楽教室とカポエラ教室が行われています。現在は、治安の悪化や現地の情勢を考慮し、2013 年より施設・運営を現地パートナー団体 UNIA (世界黒人開発協会) に引き継ぎました。 今後も、協力関係は維持しつつも、運営主体は UNIA となり、 オンザロードは 1 協力団体として応援して参ります。

◇ 会計報告

2018年度 収支報告 2018年4月1日~2019年3月31日

※現在コロナウイルスの影響で、前年度の会計報告が遅れております。決算報告が整い次第、最新情報に変更いたします。 それまでは、2018 年度の掲載とさせていただきます。





★支援いただいた企業・団体

※順不同、敬称略とさせていただきます。

学校法人近畿大学

株式会社 H.I.S

株式会社 A-Works

株式会社 PLAYEARTH

特定非営利活動法人チャリティ・プラットフォーム

株式会社 JG マーケティング

株式会社イノベックス

一般社団法人 F-WORLD

afu café

石巻信用金庫

株式会社クラダシ

るるぶ宮城

TBC 東北放送株式会社

株式会社 ongawa factory

一般財団法人東北共益投資基金

地球の歩き方

DRESS ROOM AMI

学校法人田村学園・多摩大学

Grateful Caravan

ISLANDisco

川崎高校

学生団体 S.A.L

Indian movie dance SANDOSHAM

映画配給会社アルバトロス・フィルム インド映画「あなたの名前を呼べたなら」

→ 客付案内

「何かしたい」の気持ちが、はじめの一歩。あなたのご支援が世界の子どもたちと被災地の笑顔を支えます。

1日100円の寄付が1年間あれば、インドの子ども1人が1年間勉強を継続出来ます。

10.000 円で、インドの先生が 1 人雇えます。

30,000 円で、防災ワークショップの開催ができます。

ご寄付方法 オンザロード 寄付

検索 https://otr.or.jp/donation/

各種クレジットカードをお取り扱いしております。▼銀行からのお振込はこちら▼

銀行名:三井住友銀行 下北沢支店 **口座番号:**普通 1491243 **口座名義:**特定非営利活動法人オン・ザ・ロード

あなたのご支援が、日本、そして世界の未来を守ります。より多くの方々に賛同して頂けるよう、オンザロードはこれからも活動に邁進致します!

【寄付以外の支援方法】

■インド

【フェアトレード商品のオンライン通販】

子どもたちの作った商品、フェアトレード商品多数揃えています。贈り物にも最適!収益はマザーベイビースクールの運営費となります。

オンザロードフェアトレード検索

【オンザロード主催!インドスタディーツアー】

現地に精通しているスタッフが一緒に行くスタディーツアー。普通の旅行では絶対に味わえない、貴重な体験になること間違いなし! 学校にいけない子どもたちへ、「笑顔」を届けられる旅を提案します。~国籍・文化・宗教・人種を飛び越えた世界へ!~ スタディーツアーは定期的に開催しておりますので、お気軽にオンザロードまでお問い合わせください。

オンザロード スタディーツアー

検索

■東京

【東京事務局ボランティア・インターン募集中!】

事務局のお手伝いをして頂ける方を募集しています!現地にはいけないけど…という方、 東京で出来る「縁の下の力持ち」を!

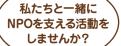
オンザロード 東京事務局インターン 検索













ON THE ROAD information

NPO 法人オンザロード東京事務局 info@otr.or.jp

オンザロードオフィシャルサイト ▶▶▶ https://otr.or.jp/





▼ Twitter < フォローして下さい!)</p>

★活動全般:@NPOontheroad ★インド:@MBSvaranasi ★宮城:@OTR saigaishien

オンザロードインドブログ



オンザロードオフィシャルサイトトップページより お気軽に見られます!



instagram

「フォローして下さい!

★インドマザーベイビースクール: mbs.india

FB ファンページ (イイね!して下さい!)



★東京: Café&Bar Ethical

★宮城: NPO オンザロード東日本大震災 災害支援活動 On The Road Great Eastern Japan Disaster Relief

★福島: Channel Square/ 福島インドアパークプロジェクト



